

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2024年1月号

能登地震救援募金にご協力を

24年の幕開け、元旦には能登半島地震。日本共産党は最優先すべきは、「人命救助と被災者支援」をと全国で救援活動が開始されています。



(救援募金を訴える党議員団) 党大分市議団も党県委員会・中部地区委員会と1月4日から救援募金活動にとりこんでいます。日々震災の被害が拡大しています。死者・行方不明者の増加、家屋の倒壊、停電、断水、

がけ崩れなど、現地の窮状は計り知れません。1日も早い復旧のための救援募金にご協力を訴えます。

暮らし支え・平和守る年に

昨年の一っせい地方選挙へのご支援に感謝申し上げます。物価高騰に悲鳴、敷戸弾薬庫の長射程ミサイル保管庫の新増設への不安の声が広がっています。



(新年の決意を訴える福間) 今年こそ物価高騰から市民の暮らしを守るために、賃金の大幅引き上げ、消費税減税、暮らしていける年金引き上げを。また安保3文書改訂にともなう、実践配備の軍事拡大は許せません。市民と力を合わせて、暮らし・平和を守るために全力を尽くします。みなさんのご支援とご協力をお願いします。

市民と力を合わせて、暮らし・平和を守るために全力を尽くします。みなさんのご支援とご協力をお願いします。

大分市議会第4回定例会での一般質問の続きを紹介しします。

食料自給率の向上を国政の柱

福間議員—今年の通常国会に提出予定している「食料・農業・農村基本法」見直しは、食料自給率向上を国政の柱に位置付けた、農政の根本的転換を

農林水産部長—大分市農業振興基本計画の実現に向け、各種施策を着実に進めていく、法改正に向けた国の動向を注視する。

福間議員—食料の輸入途絶などの「不測時」に生産者に作付け転換や増産を命令し、価格統制や流通規制を行える」食料の有事法制化は中止を。

農林水産部長—農業は、農地・種苗など急展開できない産業、平時からの食料安定供給に向けた取り組み重要。食料安全保障の国の動向を注視する。

福間議員—国土と環境保全のために、国内増産と自給率向上のため多に、水田つぶし政策「畑地化」撤回を

農林水産部長—今後も排水対策など転作作物に合った条件整備を進め、国土を守る多面的機能を有した水田農業の維持・発展に努める。

福間議員—温暖化による農林水産業への対策は農林水産部長—農業では、水稻は高温耐性のある「なつほのか」への転換推進、施設園芸ではハウスの遮光資材等による対策。水産業では、イサキなどの種苗放流、増殖礁設置など水産資源確保、クロサバフグなど未利用漁の消費拡大に取り組んでいく。

★公務労働—市職員の増員、会計年度任用職員の処遇改善については、次回のニュースで報告します。

生きる権利、生活保護行政の改善を



(司会進行する福間)

12月19日、大分県生健会(福間健治会長)は、大分県と15項目について、協議を行いました。中津・宇佐・豊後高田・津久見・別府・大分の単位組織から代表が参加しました。

生活保護基準の大幅引き上、自動車保有・使用原則容認を、エアコン設置促進を、生活保護は権利のポスト

作成を、保証人がいないことの不利益解消などを求めました。

大分県労連主催の学習会に参加



(講演する秋山氏) 12月23日、東部公民館で開かれました。「要求実現と国・自治体」—公共を取り戻すと題して、全労連副議長の秋山正臣氏。「最低生計費試算調査から見える地域活性化」について、大分大学の石井先生のお話は、働くものの大きな力になりました。

暮らし・地域の要望をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6



546—4505 (FAX兼用)

携帯090—2714—5612